

もと淀川区役所跡地の 複合施設が いよいよ着工しました



平成21年に供用廃止となった、もと淀川区役所跡地では、既存建物の解体工事が終了し、いよいよ複合施設が着工しました。施設内には、市立図書館が移転・開館するほか、日々の生活に欠かせないスーパーマーケットもオープンします。令和6年4月には、西側敷地に学校が開校、図書館やマンションを含む全体のオープンは令和8年6月の予定です。ますます便利になる、十三エリアの新しいまちの拠点にご期待ください。

もと淀川区役所跡地等活用事業の概要
事業者：
阪急阪神不動産株式会社(代表事業者)
高松建設株式会社(共有事業者)
整備される施設：
市立図書館、学校、分譲集合住宅、保育・学童施設、スーパーマーケット、駐輪場など

複合施設の詳細

1階

暮らしがより便利になる
施設がオープンします



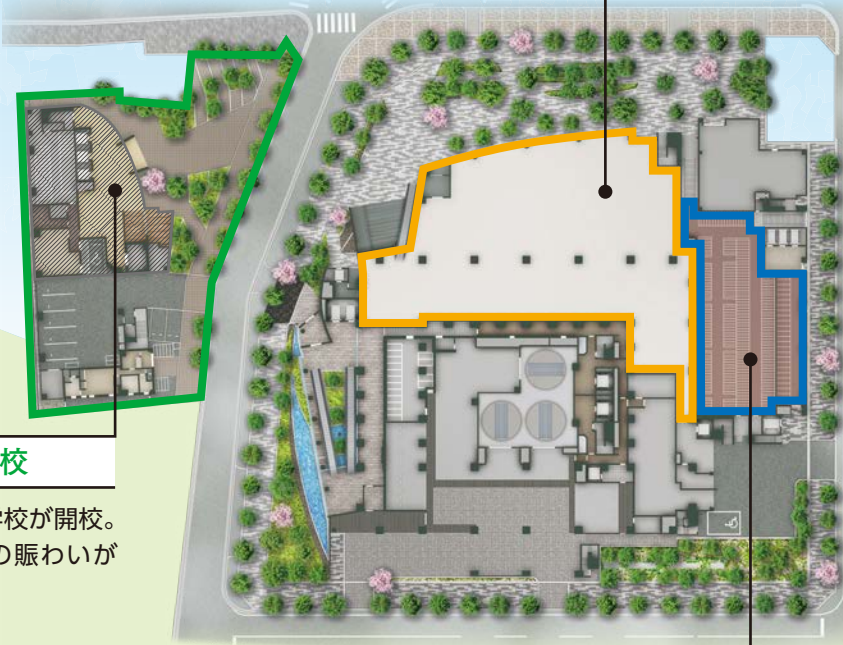
学校
西側には学校が開校。
若い世代の賑わいが
生まれます



スーパーマーケット
食料品を中心とした
スーパーマーケットが
オープンします



阪急十三駅より徒歩約2分
アクセス良好



駐輪場
一時利用・定期利用が可能
な屋内型の駐輪場です



※記載の内容は、あくまで令和4年11月時点のものであり、今後変更となる場合があります。

2階

新しい学びの拠点が
生まれます

市立図書館

淀川図書館が移転・開館します

交流型図書館
(みんなで育てるライブラリー)

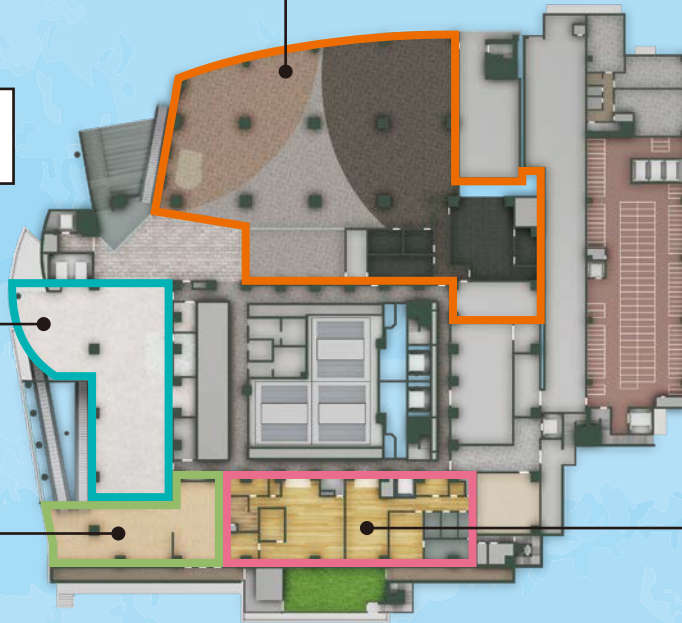
読書・カフェ・おしゃべり・学び・ミーティングなど、さまざまな目的で利用できる自在な空間です

学校図書館

西側に隣接する学校の図書館を併設します

保育・学童施設

子育て世帯に配慮して保育・学童施設を整備します

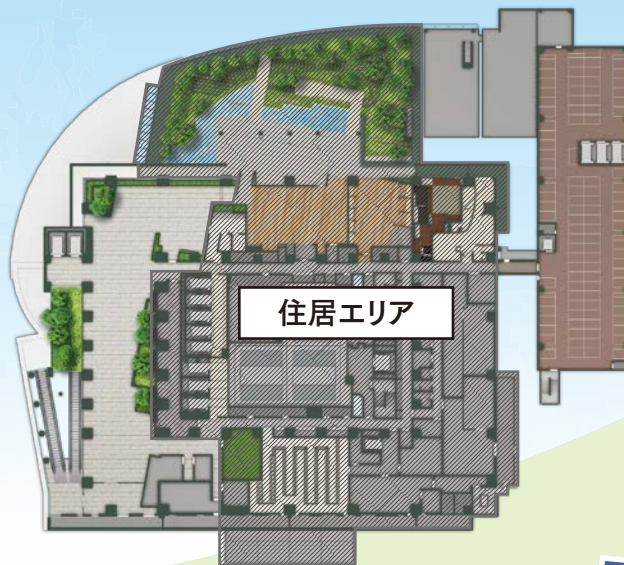


3階

3階から39階までは分譲集合住宅になります。
大規模マンションとして、地域のシンボルをめざします。

※分譲集合住宅の詳細は決まり次第、事業者の阪急阪神不動産株式会社よりお知らせします。

住居エリア



こちらも注目!

新大阪駅周辺地域が都市再生緊急整備地域に指定されました

10月28日に、新大阪駅周辺が国の都市再生緊急整備地域に指定され、民間のさまざまな都市開発プロジェクトが進んでいます。
今後ますます便利になる淀川区にご期待ください。

